



☆  
2018.8  
びち  
きらい

## しものせき国際交流ねっと

最近、市内でも外国人の方を見かけることが多くなりました。

下関に在住、滞在する外国人の方たちと市民との交流を図る目的で、平成23年6月に、元英語教師である石井代表が中心となって立ち上げたしものせき国際交流ねっと。会員は約60人。平成30年3月に、コープ山口女性いきいき大賞の最優秀賞(山口県知事賞)を受賞しました。

今回は、国際交流に積極的に取り組んでいる「しものせき国際交流ねっと」を紹介します。

### 日本語での国際交流

団体の主な活動は、交流親睦会(バーベキューパーティー、新年交流パーティー)、異文化理解講座、在住外国人支援勉強会などです。異文化理解講座で取り上げられる国も、シリア、ハンガリー、マレーシア、ネパール、アルゼンチン、ウクライナなどさまざま。

仕事や日本語の勉強などの関係で下関に住んでいる外国人の方が多く、交流時のコミュニケーションは基本的に、日本語で行います。英語などの外国語が苦手な方でも

外国人の方たちと交流ができるのが特徴です。

### 異文化理解講座(ネパール料理講座の回)に潜入

参加者は、4歳から70歳代と幅広く、家族で参加される方もいました。まずは、青年海外協力隊OBの方が、自身の体験を交えながら、ネパールの文化について紹介。その後、ネパール人留学生と一緒に、ネパール料理のチキンカレー作り。留学生から教わりながら協同作業をすることにより、自然と会話が弾んでいました。

参加された方からは、「子どもにもいろんな国の方がいることを教えることができた」、「本場の料理を食べられて、外国の方と日本語で楽しく話せた」など、普段の生活では機会のない外国人の方との交流ができて楽しかったという話が多く聞けました。

イベント終了後も、多くの方が別れを惜しんで話をしたり、連絡先を交換したりしていました。始めは、なかなか話しかけることができなかつた方も、本当は外国のことに興味があり聞きたいことも





# ぶちま Cooking

野菜を  
おいしく食べよう!

## トマトたっぷり キーマカレー

トマトに含まれる栄養素は夏バテ防止にぴったり! フライパンで簡単にでき、子どもに人気のカレーレシピです。

レシピ/家根内 清美(食生活改善推進員)



### 【材料2人前】

- |        |      |   |         |
|--------|------|---|---------|
| トマト    | 2個   |   |         |
| サヤインゲン | 2本   |   |         |
| オリーブ油  | 小さじ2 |   |         |
| A タマネギ | 60g  | C | 水       |
| ニンニク   | 1かけ  |   | ウスターソース |
| 牛豚ひき肉  | 150g |   | みそ      |
| B カレー粉 | 大さじ1 | D | 塩       |
| 小麦粉    | 小さじ1 |   | こしょう    |



- 1 トマトを粗く刻む。サヤインゲンは小口切り、タマネギとニンニクはみじん切りにする。
- 2 フライパンにAを入れて弱火で炒め、ひき肉を加えたら中火にして色が変わるまで炒める。
- 3 B、トマトを加え炒め、Cとサヤインゲンを入れ、5分程度、水分が無くなるまで煮詰める。
- 4 最後にDで味を調えたら出来上がり!

♥ お好みで、生野菜や、素焼きした夏野菜をトッピングしてもカラフルでおしゃれになりますよ。



調理方法を動画で見ることができます。  
「下関市 インターネット放送局」で検索



たくさんあったようで、一度相手と打ち解けると話が止まらない様子でした。

**地域住民と外国人との間をつなぐ**

石井代表は、以前、中国に行ったときにタクシーに全財産の入ったバッグを忘れてしまい、地元の方々が親身になって探してくれたおかげでバッグが戻ってきたそうです。「良い出会いがあれば、その国のことが大好きになります。下関に住んでいる外国人の方にも下関や日本のことを好きになって

ほしいですね」。

最近のしものせき国際交流ねっとのイベントは、数日で定員がいっぱいとなり、すぐにキャンセル待ちになってしまいうそうです。現在の目標は、毎年は無理でも、もっと多くの人たちが交流できるイベントを開催すること。

石井代表は「外国人の方と、市民の出会いや交流の場をこれからも提供していきたいです」と意欲的に話してくれました。

しものせき国際交流ねっつによる国際交流の輪はこれからも広がっていきそうです。

